

本紙は、皆様の自治会費の一部により発行させていただき、学区内全戸に配布させていただいております。

第167号

平成27年6月

日吉台の福祉



【日吉台の福祉】で

検索

ホームページ

発行 日吉台学区社会福祉協議会

<http://www.geocities.jp/hiyoshidainohukushi>

ごあいさつ

日吉台学区社会福祉協議会
会長 田中良樹

日吉台学区の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。
平素は当協議会の運営に対し、格別のご理解とご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、去る4月24日開催の総会において当協議会会長に再任され、就任することになりました。

昨年度の重点事業として「ささえあい事業」が382件のご依頼を受け、4つのサロンの延べ参加者数は2,416名に上り、高齢者の生活支援などを、皆様のご支援の下実施することができました。

今後もお互いに支え合い助け合える「ふれあいの町日吉台」を目指し、地域福祉活動の充実に努めて参る所存ですので、引き続き倍旧のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

平成27年度日吉台学区社会福祉協議会総会を開催

4月24日（金）午後7時30分から日吉台市民センターにおいて、平成27年度総会を開催いたしました。26年度事業報告・会計決算報告・新年度役員及び事業計画等が協議され、原案どおり承認可決いただきました。その主なものを紹介いたします。

平成27年度活動方針

◎ 基本方針

日吉台学区社会福祉協議会は、住民相互の助け合いの温かい心と他人への思いやりの心を大切にす
る町、高齢者が心豊かで健やかに生活できる町、子ども達が元気で健やかに成長できる町となる事を
願って、地域福祉の向上の為に活動します。

また、当社協では公共団体や学区自治連合会、自治会、学区内諸団体と連携し、住民各位のご理解
とご協力を得ながら、健康と安全を守るための確かな情報の提供と学区全体の発展と親睦を図る諸行
事の実施など住民福祉活動の中核となるよう努めます。

◎ 具体的推進策

□ 福祉まつりの開催

高齢者の方々の長寿を祝うとともに、自治連・自治会の諸団体の協力を得て、地域住民の世代
間交流の場となる「福祉まつり」を開催します。

□ ささえあい事業の実施

高齢者の生活支援等住民相互の支え合い・助け合いの活動を通じて、思いやりのある住みよ
い町になるよう、支えあい事業を推進します。高齢者の見守りも検討していきます。

□ ふれあいサロン日吉台の実施

地域住民の交流と親睦を図るため、いろいろな催しを楽しむ「ふれあいサロン」、認知症予防を
行う「すこやかサロン」、百歳体操など健康づくりを行う「いきいき体操サロン」、自然や名所旧
跡に親しむ「おでかけサロン」などの活動を実施します。

□ ふれあい農園の活動

野菜と花の栽培・収穫を通じ会員相互の交わりを深め、子供達とのふれあい活動を推進します。

□ ふれあい給食事業の実施

ひとり暮らしの高齢者を対象に、心のこもった手作り弁当をお届けします。

□ 広報紙の発行およびホームページによる情報発信

地域の福祉活動や福祉情報を掲載した広報紙「日吉台の福祉」を発行するとともに、地域の福祉に関する情報や、学区内行事をホームページによりお知らせします。

□ 地域福祉懇談会

地域住民と民生委員児童委員、福祉委員、比叡地域包括支援センター、市社協、介護サービス事業所等の関係者が集まり、日吉台の安心・安全な町づくりのために研修や情報交換を行います。

□ まちづくり講座の開催

安全で、豊かな生活環境の維持と改善を話し合い、健康な生活を送るための知識・情報を学ぶ「福祉のまちづくり講座」を開催します。

□ 社会福祉諸団体との連携

市社協や比叡ブロック社協などの関係団体と情報交換や交流を図り、学区社協の活動に生かしていきます。

□ 寺子屋プロジェクトの実施

長期休暇中の学習の支援を行うことによって、地域全体で子育てを応援します。

◎ 平成26年度決算及び平成27年度収支予算

《収入の部》

(単位：円)

項 目	26年度決算額	27年度予算額
前年度繰越金	333,547	394,093
大津市敬老祝い金	120,000	120,000
市社協助成金	612,090	707,940
自治連助成金	432,200	388,200
福祉事業賛助金	363,000	300,000
雑収入	119,559	20,167
合 計	1,980,396	1,930,400

《支出の部》

項 目	26年度決算額	27年度予算額
事業助成費	424,616	608,000
研修費	62,920	80,000
市社協負担金	151,310	114,200
福祉まつり開催費	371,995	390,000
歳末助け合い費	65,000	98,000
比叡ブロック社協分担金	30,000	30,000
機器設備費	106,045	30,000
渉外費	5,500	10,000
事務費	78,337	80,000
慶弔費	0	10,000
旅費	25,000	30,000
保険料	65,580	55,680
福祉基金積立金	150,000	50,000
法外援護費の積立	50,000	0
予備費	0	10,000
次年度繰越金	394,093	334,520
合 計	1,980,396	1,930,400

平成27年度社協役員・運営委員名簿

★印は運営委員を兼ねる

役職名	氏名	役職名	氏名	役職名	氏名
会長	田中 良樹 ★	理事	六浦 抄江	運営委員	大上 美紀
副会長	呉屋 之保 ★	理事	森 育寿 ★	運営委員	村上 正利
副会長	岡井 信太郎★	理事	衛藤 彰男 ★	運営委員	吉川 康代
事務局長	北村 稔 ★	監事	川上 建司	運営委員	葛原 喜明
事務局次長	竹村 幸子 ★	監事	森本 容子	運営委員	西山 勝治
事務局次長	原田 和彦 ★	ボランティア部長	田中 良樹 ★	運営委員	小島 雄一
事務局次長	中川 せつ子★	ふれあい給食部長	岩本 裕子 ★	運営委員	清水口 稔
会計	奥山 重樹 ★	広報部長	森寄 隆之 ★	運営委員	菊岡 隆
理事	村澤 聡子 ★	運営委員	森田 やよい	運営委員	黒井 志穂
理事	上野 親義	運営委員	村田 信子	運営委員	片岡 マユミ
理事	依田 玲子	運営委員	日野 倫将	運営委員	廣田 光俊
理事	神田 万里子	運営委員	早川 保夫	運営委員	川越 久聖
理事	有木 孝充	運営委員	大江 不二雄	運営委員	阿部 則子
理事	中野 義勝	運営委員	加藤 速雄	運営委員	大石 憲次
理事	後藤 直正	運営委員	上川 健	運営委員	浅山 鞠子
理事	藤原 泰規	運営委員	多田 幸生	運営委員	矢橋 みどり
理事	芝田 直美	運営委員	石井 裕子	運営委員	秋本 重夫
理事	土屋 和子 ★	運営委員	中尾 善三郎	運営委員	松宮 恭子
理事	辻井 忠生	運営委員	石島 邦男		
理事	粟津 広之	運営委員	伏木 秀文		

ふれあい給食の活動状況

毎月70歳以上の独居の皆様手作りのお弁当をお届けしています。調理係は安全面に気をつけ、栄養のバランスや彩りなども考えながら旬の物を取り入れ、皆様に喜んでいただけるよう30名のボランティア（内男性2名）の方々が3班に分かれて工夫して調理しています。

配食係を担当してくださっている社協運営委員・民生委員児童委員・福祉委員の方々からは、受給者の皆様がお弁当を楽しみに待っていてくださるというお声を聴かせていただいています。

これからも、喜んでいただけるお弁当作りをしていきたいと思ひます。



いきいき体操サロンの活動状況

5月20日の体操は大津光くん体操の後、「歌って！動いて！日吉台体操！」を聖泉大学看護学部の実習生が指導してくださいました。

実習生の振り付けで青い山脈・北国の春の曲を歌いながら、体を動かす晴れやかで楽しい体操です。運動と歌うことを同時に行うことで、脳の血流量が増加し、脳が活性化するため、認知症予防につながることを学びました。今後、実習生からいただいたポスターや歌詞カードを使って体操をしていきたいと考えています。

実習生から次のようなコメントをいただきましたので紹介します。

「住民の皆様のご協力を得ながら楽しく健康体操を実施することができました。私達が心を込めて作ったポスターや歌詞カード等を活用していただけると嬉しいです。これからもサロン活動を通して明るく元気な日吉台の皆様でいてください。本当に有難うございました」



すこやかサロンの活動報告

「思い出語り…心元気♪」をモットーに、平成27年5月13日（水）市民センターにて57名の参加をいただき、すこやかサロンがスタートいたしました。越前市長も見学に来て下さり華やかな幕開けとなりました。（ケーブルテレビも撮影に来られました）

比叡あんしん長寿相談所のご指導のもと、口腔体操、回想法等の後は、川上支所長のギター伴奏で、琵琶湖周航の歌等を唄ったりして楽しいサロンとなりました。次回は6月10日（水）12:00～市民センター第3会議室にて開催いたします。皆様のご参加をお待ちしております。お気楽にお越しください。（すこやかランチ・コーヒー等をご用意してお待ちしております）



民生委員児童委員協議会からのお知らせ

今年もまた梅雨の季節がやってまいりました。いかがお過ごしでしょうか。水分補給と暑さ対策でこの夏を乗り切りましょう。食中毒にも気をつけて下さい。



◎汗をかく前に水分補給を

◎直射日光や高温下に長時間いない

◎暑い環境に乳幼児を放置しない

◎屋外では帽子をかぶる

食中毒予防の三原則

①清潔にしましょう。

- よく手を洗いましょう。
- まな板、包丁、ふきんは洗浄・消毒し、よく乾燥させましょう。



②冷蔵庫等で保存しましょう。

- 冷蔵品は10℃以下、冷凍品は-15℃以下で保存しましょう。
 - 冷蔵庫の詰めすぎは止めましょう。
 - 魚介類、食肉は、10℃以下で保存しましょう。
- （※刺身等の生食用魚介類は4℃以下で保存）



③加熱しましょう。

- お肉などの食品は、中心部まで十分加熱しましょう。（75℃、1分以上）



※ 暑さを感じにくい高齢者 ⇒ ◎周囲の声かけが大切！！